

平成22年度 事業報告書

1 保存普及事業（寄附行為 第4条第1号該当）

鉄道遺産等普及事業

1893年に横川・軽井沢間に官設鉄道が開通し、1997年長野新幹線開通に伴い廃止されるまで104年余に亘り育まれてきた鉄道文化は、今も多くの重要な施設と人材を残している。特に碓氷第三橋梁（めがね橋）・旧丸山変電所やED42型・EF63型電気機関車等に代表されるハード部分の遺産と、旧国鉄及びJR職員に代表されるソフト部分の遺産を活用し、広く情報収集を行い、紀要の発刊を行った。

甦る碓氷線

「鉄路が峠を越えた（峠の鉄路を支えた人々 No.11）」の作成

A5版 16ページ 400部

2 情報発信事業（寄附行為 第4条第2号該当）

① 碓氷峠を紹介する資料の発行

歴史と自然の豊かな碓氷峠を広く紹介するための資料とともに碓氷峠を散策するガイドブックとしても役立つ資料を配布し利用者の便宜を図った。

峠ウォッキング「碓氷線絵地図」 B5版変形 16ページ

② インターネットホームページの開設

以前のホームページは碓氷峠鉄道文化むらがオープンした当時の職員が手作りしたものであり、現在一般的に見る企業のホームページからすると、非常に見劣り感があった。また、YahooやGoogleなどの検索エンジンに上手くヒットしないことが多かったが、フルリニューアルすることで検索されやすくなり、動きのある見やすいホームページになった。

さらに、碓氷峠鉄道文化むらのホームページにはEF63運転体験の予約をオンライン上でお客様自身がリアルタイムで行えるシステムを導入したことにより、運転体験者への利便性が向上したことと、以前はEメールによる受付で職員が予約システムに手入力していたため、自動化による事務量の軽減と誤入力等による予約ミスがなくなった。EF63運転体験のお客様には非常に好評である。

3 交流事業（寄附行為 第4条第2号該当）

① 遺産とふれあう交流事業

「碓氷線ウォーキング」の開催

峠の歴史に触れてもらうため、旧国鉄職員や鉄道遺産群説明ボランティアの同行により当時の峠越えのエピソードや沿線の紹介及び説明を聞きながら、碓氷第三橋梁（めがね橋）・旧丸山変電所等の鉄道遺産。また、旧中山道・坂本宿・碓氷湖等の街道遺産を味わうアートの道や坂本宿等を散策するウォーキングを実施し数多くの人達に楽しんで頂いた。

実施期日

(春) 5月16日(日) 5月22日(土) 5月30日(日)

6月 5日(土) 6月13日(日)

計画 5回 実施 0回 計 0名

(秋) 10月17日(日) 10月23日(土) 10月31日(日)

11月 6日(土)

計画 4回 実施 2回 計 40名

合計 計画10回 実施 2回 計 40名

② 冬期ふれあいイベントの開催

前年度に引き続き、交流館〔峠の湯〕内にある碓氷峠の森公園内を、LEDの数を増やし4万個の光で色とりどりの電球で樹木等を縁取るように飾ったイルミネーションを実施し冬期における碓氷峠地域の観光客等の誘客を図った。

実施期間

11月20日（土）～22年1月10日（日） 53日間

③ 第11回碓氷峠紅葉の俳句大会の開催

前年と同様に碓氷峠の森公園くつろぎの郷を会場に実施した。

碓氷峠は古来より、紅葉の美しさでも知られ、唱歌「もみじ」の作詞の場でもある。その峠の紅葉の美しさを俳句で表現してもらうことにより、峠の自然、歴史を理解して頂く為に俳句大会を実施した。

☆ 応募句 碓氷峠の紅葉等を「題材」とした自然、周辺の風土や行事等の未発表の作品。

募集期間 9月7日より10月8日まで 1人2句まで

応募者及び応募句数 82名 157句 入選者 8名

俳句大会 11月3日（水）碓氷峠の森公園くつろぎの郷

大会当日句 26名 52句 入選者 8名

選 者 鈴木貞雄先生

④ 碓氷峠鉄道文化むらファンクラブ「友の会」の運営

財団の趣旨に賛同される方から会費（個人2,000円）を募り「友の会」を運営し情報等の提供を行った。

会員数 320名

機関誌「とうげ」の発刊 通巻40号～43号の4回発刊

⑤ 碓氷峠に関連する各種事業への協力

関係機関等で実施する碓氷峠に関する諸事業並びに各地域事業への協力や市内の学校で行う職場体験学習等に積極的に取り組んできた。

⑥ 交流館(峠の湯)割引券の配布。

市民の憩いの場とし市内居住者の利便を図るため、70歳以上の高齢者へ割引優待券(熟年券)12枚の配布及び市内全世帯へ割引優待券(世帯利用券)10枚を配布し市民の健康増進に務めた。

利用状況

熟年者割引優待券【1人に12回利用券を配布】（入館料200円）

利用者数 6,059人

世帯別割引優待券【全世帯1軒に10枚配布】

（入館料 大人300円・小人200円）

利用枚数 11,716枚 利用者数 25,177人

⑦ 福祉シャトルバスの運行。

交通手段を持たない高齢者・障害者等を対象にシャトルバスの運行を実施。

運行区間 松井田下町 ⇄ 交流館〔峠の湯〕

運行日数 192日

利用人数 5,631人（1日平均 29人）

4 安中市の公共施設の管理運営事業（寄附行為 第4条第3号該当）

I 「碓氷峠鉄道文化むら」の適切な管理運営。

① 施設管理業務

○ 開館日数 308日

○ 入園者数 148,662人（延べ 2,307,235人）

② EF63形電気機関車」運転体験事業

実車を運転できるという鉄道ファンの「夢」を実現させ、鉄道への理解を深めるため、碓氷峠専用機関車の運転体験の実施。

学科講習終了後、指導機関士の指導でEF63形機関車保存運転線区間往復800mの運転。

学科講習料 30,000円、運転体験料 1回5,000円～

運転体験回数により割引等有り

学科講習修了者 217人（男206人・女11人）

延べ人数 合計 1,985人

（男1,914人・女71人）

運転体験者（延） 2,068人（1日平均 6.7人）

③ 碓氷峠のトロッコ列車（シェルパくん）の運行管理事業

運行日数 240日・運行便数 1,740便

乗車人数 75,869人

④ 鉄道の日を記念して市民及び数多くの鉄道ファンの皆様等のご支援に感謝し10月14日（水）を入園料金無料とし園内を開放した。

⑤ 施設及び設備等の保守管理業務（修繕等）

EF63・あさまシュミレーター・EF63点検用線路・DL機関車・ジオラマ・SLあぷとくん・トロッコ列車等

⑥ 横川～軽井沢間、除草及び支障木の伐採等鉄道施設の維持事業の実施。

⑦ 「御守砂」入園者プレゼント〔12月1日～2月末日まで〕の実施。

FE63電気機関車のすべり止め用の砂を、御守砂として来園者にプレゼントをした。

⑧ 麻苧茶屋周辺・矢の沢川親水公園の清掃及び草刈等の実施。

II 「碓氷峠の森公園交流館」の適切な管理運営。

① 施設管理業務

- 開館日数 337日
- 入館者数 157,675人（延べ 1,866,413人）

② 交流館(峠の湯)シャトル・巡回タクシーの実施

運行日 平日（第2・4火曜日は除く）

- | | | | |
|--------------|------|------|--------|
| ○ シャトル運行日数 | 193日 | 利用者数 | 5,306人 |
| | | 1日平均 | 27.5人 |
| ○ 送迎タクシー運行回数 | 52回 | 利用者数 | 536人 |
| | | 1回平均 | 10.3人 |

③ イベント等の実施

- 峠の湯お楽しみ抽選会 [6月9日～6月19日]
- 駄菓子らせんや [7月17日～8月16日]
- キッズコーナーの開設 [7月1日～8月31日]
- 七夕飾り設置 [7月30日～8月7日]
- 群馬県民の日「入館割引・ソフトリンクのサービス等」 [10月28日]
- ウインターイルミネーション2010 [11月20日～1月10日]
- クリスマスツリー飾り [11月23日～12月25日]
- キッズコーナーの開設 [12月1日～12月25日]
- 峠の湯開館10周年記念大大抽選会 [12月1日～12月6日]
- 正月飾り [12月29日～1月10日]
- 顔出し雛・記念写真コーナー [2月10日～3月3日]
- 熟年割引回数券（発行枚数3000枚） [4月1日～3月3日]

④ 施設及び設備等の保守管理業務

ポスレジスター・空調設備・昇降機・カラオケ機器・個室浴室壁
浴室照明設備等・源泉揚げ湯用ポンプ・給水加圧ポンプ・混合栓
ボイラ・蓄熱ユニット制御基盤・備品(洗濯機等)・浄化槽等

⑤ 碓氷峠の森公園の管理業務

公園内の清掃及び雑草対策（草刈り）・樹木の剪定等の実施。

遊具・ベンチ等の点検及び修繕の実施。

⑧ 屋外公衆トイレの管理業務

安中市が設置した公衆トイレ2ヶ所の維持管理(清掃等)の実施。

III 「碓氷峠の森公園くつろぎの郷」の適切な管理運営。

① 施設管理業務

- | | |
|---------------|------------|
| ○ 開館日数 | 3 6 5 日 |
| ○ コテージ利用棟数 | 7 3 4 棟 |
| ○ コテージ利用人数 | 4, 5 3 6 人 |
| ○ 屋内交流広場等利用件数 | 1 2 1 件 |
| ○ 屋内交流広場等利用人数 | 3, 7 9 7 人 |

② 施設及び設備等の保守管理業務

- 屋内多目的運動場・園内側溝甲蓋修繕・ベンチ・備品（洗濯機・電話機）等

③ 碓氷峠の森公園の管理業務

- 公園内の清掃及び雑草対策（草刈り）・樹木の剪定等の実施。

④ 貸し農園の補助的な業務の実施。

5 会議の開催等

①理事会の開催

- 第1回 平成22年 5月27日
第2回 平成22年11月15日
第3回 平成23年 3月25日

②評議員会の開催

- 第1回 平成22年 5月27日
第2回 平成22年11月15日
第3回 平成23年 3月25日